

ご寄附をありがとうございました

2019年6月1日～2019年8月31日

寄附金6月（敬称略）

月 日	寄附者氏名	金額（円）
6月 3日	匿名 収入印紙資金化	200
6月 7日	豊島区グラウンド・ゴルフ協会	32,760
6月11日	匿名 未使用年賀ハガキ資金化	10,641
6月12日	秋森 孝夫	10,000
6月12日	豊島区ゴルフ協会	100,000
6月14日	広瀬 保雄	5,000
6月20日	使用済切手換金分	10,350
6月24日	東京ダンス協会	100,000
	合計	268,951

寄附金7月（敬称略）

月 日	寄附者氏名	金額（円）
7月 3日	東京包装容器リサイクル協同組合	200,000
7月 5日	秋森 和	10,000
7月 8日	匿名 未使用切手資金化	560
7月10日	巣鴨街商組合 代表 吉村 純輔	1,000,000
7月12日	匿名 未使用切手資金化	3,962
7月12日	めだかサロン 未使用切手資金化	6,404
7月14日	匿名	1,000
7月18日	加藤 昌子	10,000
7月31日	そごう・西武労働組合 池袋支部	23,724
	合計	1,255,650

寄附金8月（敬称略）

月 日	寄附者氏名	金額（円）
8月 2日	豊島歩こう会	30,000
8月 8日	池袋西地区民生委員児童委員協議会 未使用切手資金化	2,776
8月 8日	田中 英治	300,000
8月13日	加藤 昌子	10,000
8月20日	豊島区音楽サークル連盟	43,393
	合計	386,169

寄附物品6月～8月（敬称略）

月 日	寄附者氏名	物 品
6月 5日	株式会社 光通信	お米5kg（佐渡産コシヒカリ）
6月 7日	アンサンブルぶどうの木（代表 加瀬 淳子）	コンサートチケット10枚
6月17日	台湾の姉 玉 仙妃	お米150kg（佐渡産コシヒカリ）
6月17日	株式会社 光通信	お茶1箱（静岡産新茶160g）
6月26日	匿名	アルファ化米（白飯3箱、五目御飯2箱、エビピラフ1箱、レトルトカレー12食分）
7月10日	加藤 昌子	カルピス、ジュース900ml×7本
7月17日	匿名	お米2kg（新潟産こしひかり）
7月29日	株式会社 光通信	お米5kg（新潟長岡産こしひかり3kg、魚沼産こしひかり2kg）
7月29日	加藤 昌子	カルピス、ジュース900ml×7本
7月30日	株式会社 光通信	お米7kg（山形県南陽産はえぬき2kg、つや姫5kg）
7月30日	株式会社 光通信	靴下8足、シャンプー、トリートメント、コンディショナー各1本
7月31日	株式会社 光通信	お米25kg（山形県つや姫5kg、佐渡産こしひかり20kg）
8月13日	株式会社 光通信	お米9kg（魚沼産こしひかり5kg、茨城産こしひかり4kg）
8月19日	株式会社 光通信	お米5kg（新潟魚沼産こしひかり）
8月19日	株式会社 光通信	お米3kg（新潟南魚沼産こしひかり）、お茶（スティック20本×7箱）
8月26日	株式会社 光通信	レトルトカレー9食分

御篤志に心より感謝いたします

広告募集

広告名	規 格	広告掲載料
1号広告	タテおよそ 8cm ヨコおよそ 9cm	30,000円
2号広告	タテおよそ 8cm ヨコおよそ18cm	60,000円

年4回、各6,500部発行、豊島区民社協会員向けに配布しています。

詳しくは下記までお問合せください。

問合せ

豊島区民社会福祉協議会

TEL：03-3981-2930

※枠…掲載位置、大きさの目安

編集後記

ラグビーワールドカップ日本代表

で日本チームがベスト8に残り、日本が沸いています。

日々の努力があったからこそここまで戦えているのでしょう。

今回発行の広報誌が最後の編集となります。民生委員児童委員改選の為です。

（三輪 緑）

表紙

千葉 光雄

広報委員

岡田 実（高田地区）
西森すみ子（巣鴨地区）
三輪 緑（池袋東地区）
戸澤 佳子（池袋西地区）
多田美恵子（高田地区）
大山さと子（長崎第一地区）
橘井富美江（長崎第二地区）
広瀬 孝一（社協）

発行

2019年11月
社会福祉法人
豊島区民社会福祉協議会
豊島区東池袋1-39-2
豊島区役所 東池袋分庁舎3,4階
☎03-3981-2930

デザイン・印刷：大東印刷工業株式会社

T o s h i m a F u k u s h i

豊島福祉

今月の内容

- 敬老の日訪問事業
- 令和元年度 赤い羽根共同募金 街頭募金活動のご報告
- 地域の活動
- 会員の地域貢献活動
- リボンサービス会員サロンのご紹介
- 広報委員会の活動 施設紹介
- “東池袋フレイル対策センターいーとこ”
- 豊島区民生委員児童委員協議会の活動紹介
- ご寄附をありがとうございました

2019
秋
No.264号

「茨城県 ひたち海浜公園」 写真…千葉 光雄

2019 autumn No.264

敬老の日訪問事業

ご長寿おめでとうございます

毎年9月の敬老の日に合わせて、豊島区内にお住いの100歳以上の方、及び本年度100歳を迎えられる方、合計173名（令和元年8月28日現在）のご長寿を祝して、町会長、民生委員・児童委員の皆様と一緒に、社協職員がお祝いの品等をお届けいたしました。

区内で一番のご長寿は、明治45年生まれ107歳の方です。皆様の元気なお姿にふれ、健康の秘訣や趣味の話なども伺うことができました。



令和元年度

赤い羽根共同募金

街頭募金活動のご報告



10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に始まりました。

東京都共同募金会豊島地区協力会では、10月2日（水）に池袋駅周辺、10月8日（火）に巣鴨駅周辺で街頭募金活動を行いました。

町会・自治会長や民生委員・児童委員、高齢者クラブ連合会、保護司会、税理士会、豊民会、区内施設事業所、大正大学、都立千早高校、社協役員、職員等、総勢114名が参加し、募金を呼びかけました。豊島区民社協の「ふくじい」も両日出動し、子どもたちの人気を集めました。

池袋駅周辺では真夏のような暑さの中、都立千早高校や大正大学の学生さんをはじめ、参加者全員が積極的な呼びかけを行い、活気あふれる活動となりました。

巣鴨駅周辺では雨が心配される中、町会・自治会長をはじめとする参加者の皆さんに大いに盛り上げていただきました。

2日間の街頭募金活動で、合計94,785円の寄附金が集まりました。皆様から集められた善意の寄附金は地区募金等とともに、豊島地区配分推せん委員会を経て、区内の福祉施設や団体等に配分されます。ご協力ありがとうございました。



地域の活動

豊島区で行われている地域の活動をご紹介します。

巣鴨クリーンキャンペーン

巣鴨一丁目町会

巣鴨一丁目町会では「共同作業を通して、絆を深め、まちをきれいにする」を目的に、国道17号通り沿いの清掃活動をしています。この活動は20数年前に有志の集まりで始まり、10年前から町会活動として行なっています。7～9月以外の毎月1回、30分ほど活動しており、巣鴨警察や豊島消防署、JRをはじめとした各企業、近隣の学校・保育園、商店会、町会、豊島区民社協CSWなど、毎回30～50人程が参加しています。活動の最後には、地域の見守りも兼ねて、警察・消防・社協等から1～2分の情報提供もしています。一人暮らしの高齢者などに「皆さんは一人じゃない。身近に相談できる人がいる。」ということを知ってもらうためです。

この活動は、地域の防災・防犯にもつながっています。災害時、まず必要なことは自助・共助です。それには、普段から顔見知りを作り、絆を深めておくことが大切です。また、犯罪は、地域住民の目が行き届いている所ほど起きにくいと言われています。地域住民が協力してまちをきれいにすることで、犯罪を防ぐ効果があります。

皆が同じ目標に向かって活動し、交流することで、地域を包括的に見守ることができ、安全・安心なまちづくりが行われています。



▲ 巣鴨駅南口から文京区との区境までの大通り沿いを清掃しています

特定非営利活動法人 雑司が谷ひろばくらぶ

雑司が谷ひろばくらぶは「雑司が谷・南池袋まちづくりの会」と高田小学校跡地の「公園計画検討会」を母体にして生まれました。地域のまちづくりを活性化することを目的に、公園の花壇の手入れ・清掃、小中学生を対象とした見守り、ぞうしがやプレーパーク、まちあるき勉強会など、様々な活動を行っています。

公園花壇の手入れ・清掃は3年前から始まり、近隣住民10人ほどが参加しています。9月25日の活動では、柵を乗り越え、花を踏みつけてトイレに行く人がいるため、花を移動して背の高い植物を植える準備をしました。



▲ 雑司が谷中央児童遊園花壇の手入れ



▲ 「学帽は？」「先に行ったよ」など声掛けもしています



▲ 雑司が谷三角ひろばゴミが散乱していたところにベンチを設置し、きれいにデザインすることで地域の憩いの場所に

見守り活動は朝と夜に行い、朝はH26年頃から毎日、通学・通勤で通る人全員に挨拶をしています。活動を続ける中で、ラジオ体操や犬の散歩をしている人がその用事のついでに協力してくれるようになり、学校の先生が通勤経路を変更し、通学路を通ることで見守りに協力するなど、協力者も増えました。夜はH24年頃から月に2回、公園5か所をポイントに5人でゴミ拾いをしながら塾帰りの子どもに声掛けをして回っています。

まちをきれいにし、声を掛け合うことは犯罪の抑止力にもつながっています。雑司が谷ひろばくらぶでは、安全・安心な環境を大切にして、住みたいまち・住みやすいまちを目指して活動しています。

会員の地域貢献活動

豊島区民社協では、企業・団体会員の皆さんの地域活動を応援しています。

真言宗 豊山派 金剛院

ようこそ「こんごういん」

金剛院は椎名町駅前にあり500年の歴史を誇る弘法大師の教えを伝えるお寺です。境内にある蓮華堂では、がん患者のための“がんカフェ”やお寺で婚活、親子保育、誰でも参加可能な“にこにこ食堂”、“寺ヨガ”、“子ども食堂”など、様々な催しを開催しています。

その背景には、お寺は昔から地域の中に当たり前に存在し、住民の居場所となっていたことがあります。学校や会社、家以外のサードプレイスとしての居場所は、ストレスを受ける現代社会にあって、しがらみをなくし「無縁」となって、より良い善友が集う場所として必要なことなのかもしれません。

様々な催しの開催について、「令和の時代は、個々の力だけではやっていけません。企業、NPO、地域人、個人、行政、宗教、関係団体等が垣根をなくし、共感・共働・共有・共鳴していくことが大事。」と野々部住職はおっしゃいます。

高齢者のサロンや子ども食堂など、それぞれの世代を対象とした居場所がありますが、多世代が対象の居場所は多くありません。金剛院では、子ども、若者、高齢者の三世代が交流できるワンストップの居場所づくりを目指しています。



▲ これからの在宅医療のために、さまざまな方が集う『ときめき未来カフェ』を開催しています



▼ “にこにこ食堂”の様子



▲ 地域住民協力による紙芝居

リボンサービス 会員サロンのご紹介

リボンサービスとは…

高齢や障がい・病気やケガ・子育てなど、様々な理由で日常生活において支援を必要とする方に、家事援助を中心としたサービスを地域の皆さんの参加と協力によって行う会員制の有料在宅福祉サービスです。

令和元年9月12日（木）、リボンサービスでは、協力会員サロンを開催しました。このサロンは、会員同士の意見交換や交流を目的に3年前から行っています。

会員サロンでは、皆で使用済切手を整理しつつお茶を飲みながら、話が弾みます。リボンサービスの活動の魅力や、地域の変化、東京オリンピック・パラリンピックの話等、様々な話題が出ていました。協力会員サロンは、時間内であれば出入り自由です。ゆったりと和やかな時間を過ごしました。

リボンサービスは、新しい発見があったり、知り合いができたりに楽しい活動です。あなたもリボンサービスに登録してみませんか。

お問い合わせ

リボンサービス担当

TEL 03-3981-9250

FAX 03-3981-2946



“東池袋フレイル対策センターいーとこ”

特定非営利活動法人ワーカーズコープ

9月5日（木）、今年の5月10日にオープンしたばかりのフレイル対策センターの見学をしてきました。健康寿命の延伸を目的に、「食」と「コミュニケーション」を通じたフレイル予防に取り組んでいる施設です。

フレイル対策センターでは、筋肉量の測定や看護師・栄養士・歯科衛生士・リハビリ職等の専門職に生活習慣やフレイル予防の健康相談等ができます。また、としまる体操、地域の皆さんが集うカフェ・おとな食堂、講座やイベントの開催など、運動・栄養・社会参加の3要素を取り入れた様々な活動が行われており、地域の人と一緒に体を動かし、食べて、話して、楽しく活動できる取り組みが行われています。

※「フレイル」とは、健康と要介護の中間の状態、適切に対応することで、元気な状態に戻ることができます。外出する機会や人づきあいが減ると、食事量が減り、心身の活力が低下していきます。この悪循環を断ち、フレイル予防のためには、「運動」「栄養」「社会参加」が重要だとされています。



▲ おとな食堂の様子



▲ 測定の様子



見学を終えて

- 「としまる体操」を行っている時に伺いました。毎日、この施設に体操をやりに来る人が何人もいたとのこと。みなさん楽しそうに参加していました。
- フレイルとは、心身の活力の低下してきた状態で、予防のツボは栄養、運動、社会参加です。日常の中で行う運動を少しずつ増やすことが大切と思いました。
- 施設には、運動機能や筋肉量などを測定する機器があります。数字やグラフで自身の筋肉量や血管老化度など、どんな状態にあるのか考えることができました。みなさまも是非一度来館してみてください。
- 明るく整頓された会場で、指導者による運動健康チェック、地域交流ができるカフェ・おとな食堂など、地域でいきいきと暮らせるよう応援している場所のように感じました。
- 健康長寿を保つための工夫された多様なプログラムを知り、体験する良い機会でした。体力を向上させながら社会参加する場ができたことは人生100年時代にふさわしい取り組みだと思いました。
- 今後の定期的な測定の重要性を感じると共に、このような施設の各地区への広まりを期待します。
- 1食300円で参加できる“おとな食堂”は交流の場としてぜひ参加してみたいと思いました。

豊島区民生委員児童委員協議会の活動紹介

豊島区内に6地区の民生委員児童委員協議会（巣鴨・池袋東・池袋西・高田・長崎第一・長崎第二）があり、各地区で取り組んでいる活動などを紹介しています。

学校訪問

6月1日～7月19日の期間で区内の公立小学校・中学校30校を対象に学校訪問を実施しました。学校訪問は毎年行われており、「民生委員・児童委員」「主任児童委員」の役割と活動内容、学校における子どもたちの状況、その他要望などについて話し合いをしています。

民生児童委員と主任児童委員は、児童に関わる悩みごとや心配ごとがあった際、学校・保護者・関係機関と連携をとって支援をしています。そのため、学校訪問以外にも、学校行事へ参加したり、懇談会を開催したりして、日頃から学校とのつながりづくりに取り組んでいます。



▲ 南池袋小みみずく学習会で民生児童委員が指導



▲ 目白小へすまいるカードの紹介

学校訪問で話し合った内容

● 学校側の意見

- 子どもを巻き込む事件・事故から、子どもたちの教育・安全・見守りのために、地域の協力が必要。
- 親から学校へクレーム、ライントラブル（SNSなど）がある。
- オリンピック、パラリンピックに関連して、体力作りと障がいについての理解を重視している。
- ISS^{*1}の活動に伴い、生徒のケガが減少している。
- 体育館の冷房工事を進めている。
- 「すまいるマーク」^{*2}を広く周知してほしい。
- 子育てで悩んでいる若いPTAの方々が多いので、協力をお願いしたい。
- 安全・安心な学校づくりの観点から地域と協力しての防災訓練をしたい。
- 多国籍の子どもたちに対して、給食の配慮や日本語学級に通ってもらうなど対応をしている。



▲ 高南小学校ふれあい給食

● 民生委員側の意見

- 民生児童委員と主任児童委員の違いについて。
- 通学路の危険なところ（遮断機や交差点など）の情報共有。
- 学校側から要請があった児童に対し、民生委員は工夫しながら見守るなど対応をとる。
- 教育目標の実現に向けて取り組んでいる先生達に熱意を感じた。
- ISSに取り組んでいくことから、民生委員から学校側に地域連絡会への出席を要望した。



※1 ISS（International Safe School）とは…ケガや事故、いじめ、暴力を予防することで安全で健やかな学校づくりを進める活動

※2 すまいるマークとは…民生児童委員・主任児童委員が子どもの見守り時に身につけ、挨拶できる地域づくり活動



▲ すまいるマーク